

# JSAF加盟外洋駿河湾 ポイントレース帆走指示書

2018年1月5日  
沼津フリートレース委員会  
沼津フリートルール委員会

1. 適用規則
  - ① 本レースはJSAF競技規則(2017-2020)を適用する。但し、「第7章91プロテスト委員会(a)(b)」を除く
  - ② IRC適用規定を適用する。
  - ③ 修正時間システム  
2018IRCクラブレーティング(TCC)で修正した時間が小なるものを上位とする。  
但し、2018IRCクラブレーティングが発行されるまでは暫定として2017のレーティングを採用する。
  - ④ IRCクラブレーティングを取得していないクラスはレーティング委員会が決定した数値を採用する。
2. 出場資格
  - ① JSAF外洋駿河湾登録艇であり、有効なIRCのレーティング証書2018を有する艇で有ること。
  - ② IRCクラブレーティングを取得していないクラスに参加する艇はこの限りではない。
  - ③ 有効な小型船舶検査証書を有している艇であること。
3. 出艇申込み  
及び  
艇長会議
  - シリーズ第1レース当日に出艇申告書を下記に提出する。  
出艇受付 8:30~8:45 場所 多比ヨットクラブ  
艇長会議 8:45~9:00 場所 多比ヨットクラブ
4. 日程・コース  
及びマーク
  - ① 各シリーズレースは「JSAF駿河湾沼津フリート年間レース日程」により3ヶ月に4レース行い、別途土肥レースを開催する。  
尚、2018年1月のレースは延期として2月に行い2月のレースも延期として3月に行い3月のレースを中止とする。
  - ② シリーズ第1・2レースは風上-風下コースとする。  
風上-風下コースの特別規則を最終章に定める。
  - ③ 第3・4レースコースは多比白灯台付近のコミッティーの掲げる数字旗により指示する。  
数字旗1: 多比スタート⇒千本沖マーク⇒大瀬崎マーク⇒多比フィニッシュ  
数字旗2: 多比スタート⇒千本沖マーク⇒足保沖マーク⇒多比フィニッシュ  
数字旗3: 多比スタート⇒千本沖マーク⇒多比フィニッシュ  
数字旗4: 多比スタート⇒大瀬崎マーク⇒多比フィニッシュ  
数字旗1+2: 多比スタート⇒足保沖マーク⇒多比フィニッシュ
  - ④ マークは全て反時計回りとする。
  - ⑤ コース短縮は先頭艇が回航しようとするマークを以て最終マークとする。
  - ⑥ マークが流失等により正規の位置から大幅に移動した場合、コミッティーは出来る限り復帰に努力するが、正規の位置に無い場合は代替のマークを指定することが有るが、その場合M旗を掲揚しないこともある。
6. スタート時刻 AM11:00とするが、スタートは時報によらず下記「7.」により行う。
7. スタート信号
  - ① スタート信号  
スタート5分前: コース旗(予告信号)を掲揚し音響信号1声を発する。  
" 4分前: P又はZ旗(準備信号)を掲揚し音響信号1声を発する。  
" 1分前: P又はZ旗降下して、音響信号長音1声を発する。  
スタート: コース旗を降下して音響信号1声を発する。  
\* 計時は信号旗を優先し音響信号の不発は無視するものとする。
  - ② 第3・4レースのスタートライン及びフィニッシュラインは口野赤灯台と多比白灯台付近のコミッティーの掲げる蛍光イエロー旗の間とする。
  - ③ スタートラインはスタート10分後に消滅する。
8. リコール
  - ① インディビデュアルリコールの場合は音響信号1声と共にX旗を掲揚する。  
X旗は全てのリコール艇がリコールを解消した時点で降下する。  
但し、これに係わらずスタート10分後には降下する。
  - ② ゼネラルリコールの場合は音響信号2声と共に第1代表旗を掲揚する。  
新しいスタートのコース旗(予告信号)は第1代表旗降下(音響信号1声)の1分後に発する。
9. タイム  
リミット
  - ① レース当日の16:00とするがシリーズ第4戦は15:00とする。
  - ② タイムリミットをもってレースは終了する。

10. 出艇申告 レース当日10:30頃より、多比白灯台付近で蛍光イエロー旗を掲揚しているコミッティーにセールナンバー・艇名を申告し確認を得る。
11. レース艇の義務 ① 出艇申し、スタートしていない艇は速やかにその旨をコミッティーに報告する。  
② [リタイア]リタイアした艇は速やかにコミッティーに報告する。  
③ [レース旗]レース旗はバックステイ(デッキ上1.5m以上の高さ)にスタート5分前よりレース中でなくなるまで掲揚する。  
④ [事故報告]レース中に事故があった艇は、速やかにコミッティーに文書にて報告する。
12. 抗議と救済 ① 抗議しようとする艇は最初の適当な機会に相手艇に「プロテスト」と声を掛け艇に目立つように赤色旗を掲揚し、レース中でなくなるまで掲揚して置く。且つレース中でなくなった後速やかに抗議の意思をコミッティーに報告する。  
② 抗議は所定の抗議書に必要事項を記入し、当該レースの最終艇フィニッシュ後2時間以内にコミッティーに報告する。(プロテストルームは多比ヨットクラブとする)
13. 規則違反 ① レース中にJSAF競技規則第2章の規則に違反したかもしれない艇は、ケースの後出来るだけ早く他の艇から十分離れた後、速やかに2回のタックと2回のジャイブを含む同一方向への2回転を行うことにより「2回転ペナルティー」を履行したこととする。  
② レース中にマークと接触(規則31.1に違反)した艇は出来るだけ早く他の艇から十分離れた後に、速やかに1回のタックと1回のジャイブを含む1回転を行うことによりペナルティーを履行した事とする。  
③ その他、レース規則に違反した艇は失格または30%以上のタイムペナルティーを課すことがある。
14. コミッティー ① 所在:レース当日10:30頃よりレース終了まで多比白灯台付近  
② 基本的に多比白灯台とするが、気象状況により口野赤灯台の場合もある。
15. レースの成立 本シリーズレースは1レース以上を以って成立する。
16. 順位決定及び得点 ① 得点:下記高得点方式とするが、土肥レースにおいては下記得点を2倍する。  
A)各レースにおける得点は、シリーズレースのエントリー艇数-順位+5をその艇の得点とする。  
DNS.DNF.OCS.RAFは2点 DNCは1点 DSQは0点とする。  
B)上記A)の得点のほかに、1位の艇には0.25・2位の艇には0.23位の艇には0.15を加算する。  
C)2艇以上の間でシリーズの得点でタイが有る場合には、それぞれの艇の得点は最も良いものから最も悪いものの順に並べて、最初に違いの有る点で、最も良い得点の艇を上位とする。  
D)複数の艇の修正時間が同じと成った場合には、複数の艇がタイとなった順位の得点とすぐ下の順位(複数も有る)の得点を加え、艇数で割る。(順位も得点も整数と成らない場合もある)  
E)コミッティー当番により当該レースに参加出来なかった艇は当該シリーズの他の3レースの得点の平均の得点を与え端数は小数点三位以下を四捨五入する。但し、風上-風下コースの2レースに参加出来なかった艇は出場した他の2レースの平均の得点を2倍与え、端数は小数点三位以下を四捨五入する。  
F)シリーズの得点は全て除外しないものとする。  
G)シリーズにエントリーしていない艇は参加レースのタイム計測のみを行う。  
DNS=スタートしなかった;(DNCとOCS以外)。  
DNF=フィニッシュしなかった。  
OCS=スタートしなかった;スタート信号のときにスタート・ラインのコース・サイドにおいてスタートしなかったか、または30.1(ラウジ・エンド)に違反した。  
RAF=フィニッシュ後にリタイアした。  
DNC=スタートしなかった;スタート・エリアに来なかった。  
DSQ=失格
17. その他 その他の規則は「風上-風下コース特別規則」帆走指示書に準じる。
18. レース参加費 シリーズエントリーフィー:1艇20,000円  
1回のエントリーフィー:1艇8,000円
19. 賞 ① シリーズ第4戦終了後シリーズの成績を発表する。  
② オータムシリーズ第4戦終了後年間総得点の高い艇を年間優勝艇として表彰を行う。  
③ 艇の年間総得点は沼津フリートの定める全てのレースの合計得点とする。

# 風上一風下コース特別規則

1. 適用規則 本レースはJSAF競技規則(2017-2020)を適用する。但し、「第7章91プロテスト委員会(a)(b)」を除く
2. コース
  - ① コミッティー(本部船)の掲げる数字旗により指示する。  
数字旗1:スタート⇒1マーク⇒2マーク⇒1マーク⇒フィニッシュ  
(4レグ)  
数字旗2:スタート⇒1マーク⇒2マーク⇒1マーク⇒2マーク⇒フィニッシュ  
(5レグ)
  - ② 第1マークの概略コンパス方位を本部船よりホワイトボードにて掲示する。
  - ③ マークは全て反時計回りとする。
  - ④ コース短縮の場合、先頭艇が回航しようとするマークと音響信号2声と共にS旗を掲揚した本部船の間をフィニッシュラインとする。
  - ⑤ スタート後のコースの変更は先頭艇が回航しようとしているマーク付近でコミッティーボートにC旗を掲揚する。この場合先頭艇等へ次のマークへの概略方位を指示するが、マークの移動が間に合わない場合はC旗を掲揚したコミッティーボートより連続した信号音を発信し、新しいマークを指示する。このマークが変更されたマークにとって変わる。
  - ⑥ スタート信号後でもコミッティーは下記のいずれかの理由により、その状況に応じて、コース短縮(音響信号2声と共にS旗を掲揚)する、またはレースを中止(音響信号3声と共にN旗を掲揚)することがある。  
A) スタート手順の誤り。  
B) 悪天候(大幅な風向の変化を含む)  
C) どの艇もタイムリミット内にフィニッシュできそうもない不十分な風。  
D) マークが紛失している、または定位置にないこと。  
E) 競技の安全または公正に直接影響するその他の理由。
3. スタート時刻 AM11:00とするが、スタートは時報によらず下記「4.」により行う。
4. スタート
  - ① スタート信号  
スタート5分前:コース旗(予告信号)を掲揚し音響信号1声を発する。  
" 4分前:P、Z又はI旗(準備信号)を掲揚し音響信号1声を発する。  
" 1分前:P、Z又はI旗降下して、音響信号長音1声を発する。  
スタート:コース旗を降下して音響信号1声を発する。  
\* 計時は信号旗を優先し音響信号の不発は無視するものとする。
  - ② スタートラインはスターボードの端となる本部線のマストとポートの端となる黄色マークとの間とする。
5. フィニッシュ
  - ① フィニッシュラインは本部船のマストとフィニッシュマークとの間とする。また、本部船は所定の場所に位置するが気象条件等により錨泊していないことがある。
  - ② フィニッシュマークは1又は2マークを兼ねることがある。
6. タイムリミット  
及び  
第2レース  
スタート時刻
  - ① タイムリミットは当該レースのトップ艇フィニッシュ後45分とする。
  - ② 第2レーススタートは第1レースの最終艇フィニッシュ時刻より出来る限り短時間にて行う。
  - ③ タイムリミットをもってレースは終了する。
7. その他
  - ① コミッティー(本部船)は蛍光イエロー旗を掲揚している艇とする。
  - ② N旗が掲揚された場合は「スタートした全てのレースを中止する。スタートエリアに戻れ、予告信号はN旗降下後1分後に発する。但し、その1分の間にレースを再度中止又は延期した場合を除く」である。
  - ③ その他の規則は「ポイントレース帆走指示書」に準じる。

各マーク位置は「世界測地系」を使用しています。

各コース距離

- ①多比⇒千本⇒大瀬⇒多比=13.78mile
- ②多比⇒千本⇒足保⇒多比=10.61mile
- ③多比⇒千本⇒多比=7.56mile
- ④多比⇒大瀬⇒多比=10.67mile
- ⑤多比⇒足保⇒多比=5.87mile

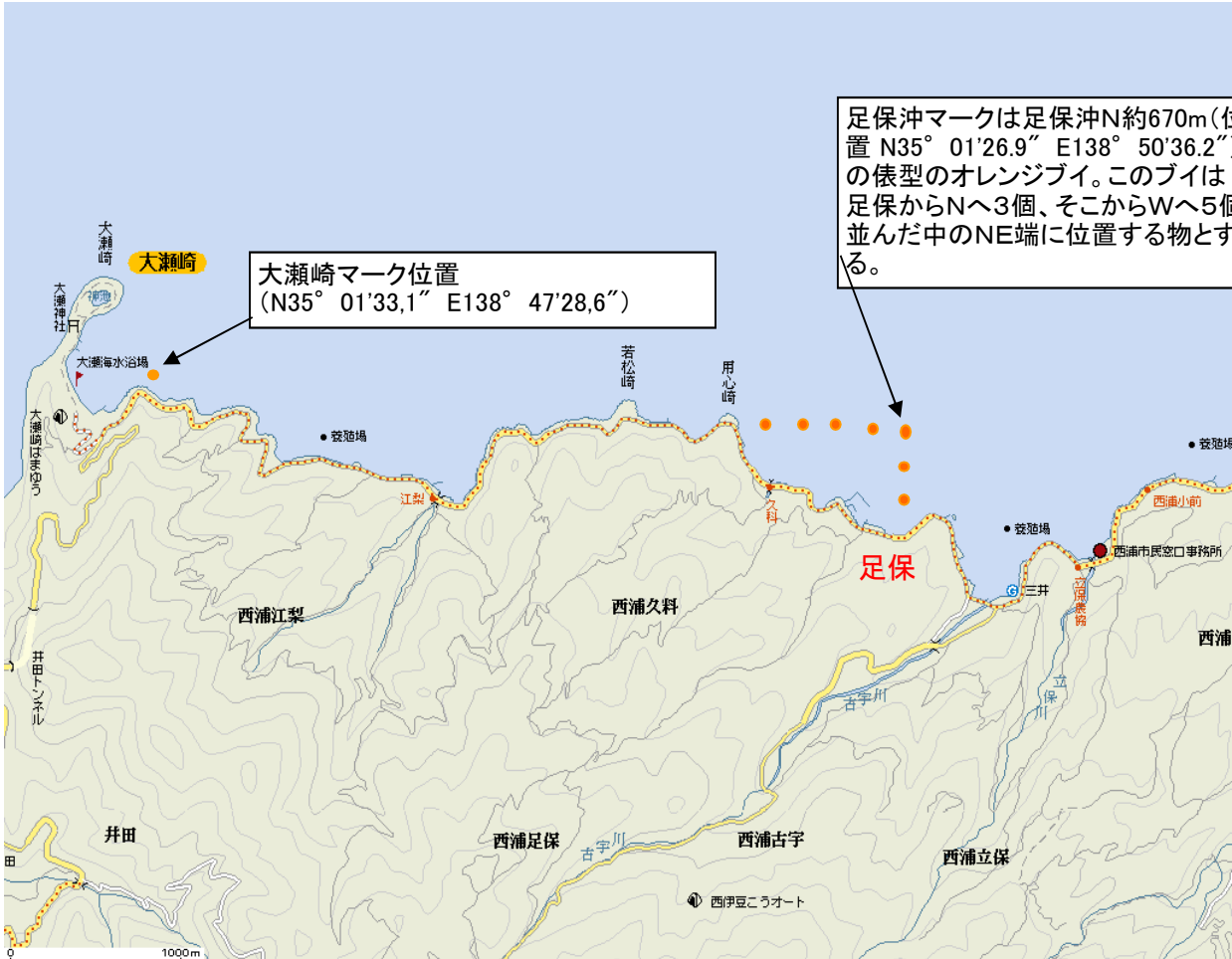
補足ポイント

各コースコンパス方位

- ①千本マーク⇒大瀬マーク=223°
- ②千本マーク⇒足保マーク=190°
- 多比STARTポイント N35° 02'45.4" E138° 53'48.1"
- 大久保鼻ポイント N35° 02'44.0" E138° 53'10.0"
- 静浦消波提ポイント N35° 03' 02.8" E138° 52' 26.00



千本沖マークは沼津港北堤防沖NW約470m(位置 N35°05'20.8" E138° 50'47.5")の黄色ブイ。このブイは北堤防からNWへ3個そこからNEへ1個並んだ中のNW端に位置する物とする。



大瀬崎マーク位置 (N35° 01'33.1" E138° 47'28.6")

足保沖マークは足保沖N約670m(位置 N35° 01'26.9" E138° 50'36.2")の俵型のオレンジブイ。このブイは足保からNへ3個、そこからWへ5個並んだ中のNE端に位置する物とする。